

研究テーマ：兵庫・京都・滋賀・福井・奈良・和歌山情報ハイウェイ相互接続実験(1/2)

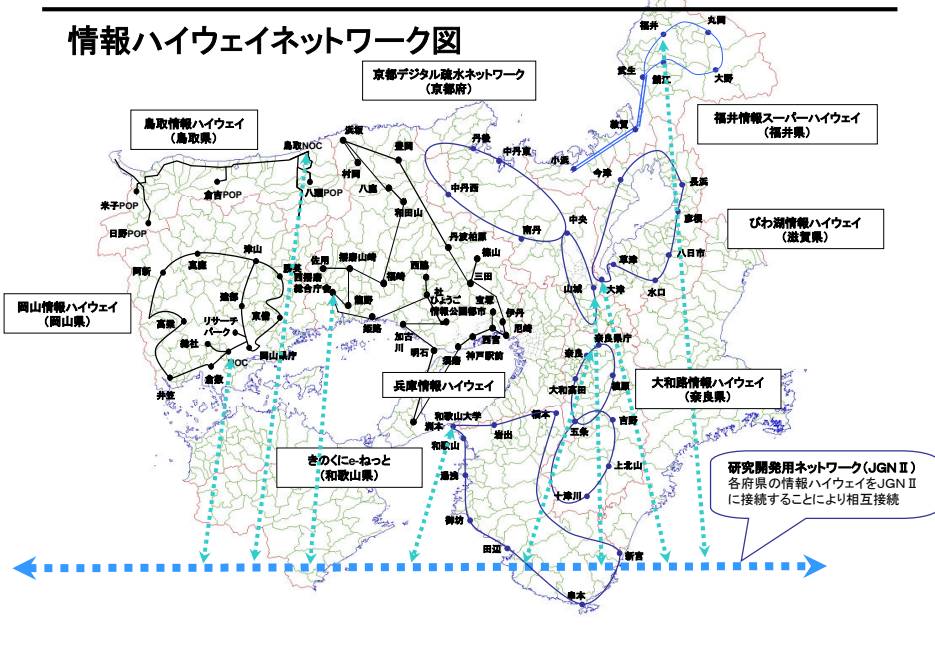
(プロジェクト番号 JGN2-A16030)

研究機関： 兵庫県、京都府、滋賀県、福井県、奈良県、和歌山県

研究の概要：

各府県の情報ハイウェイは、構築年度や設計思想の違いから通信方式や機器構成等が異なっており、これらの相互接続により、府県域を超えた情報交流を実現するため実証実験を行う。

情報ハイウェイネットワーク図



参加府県の情報ハイウェイ概要

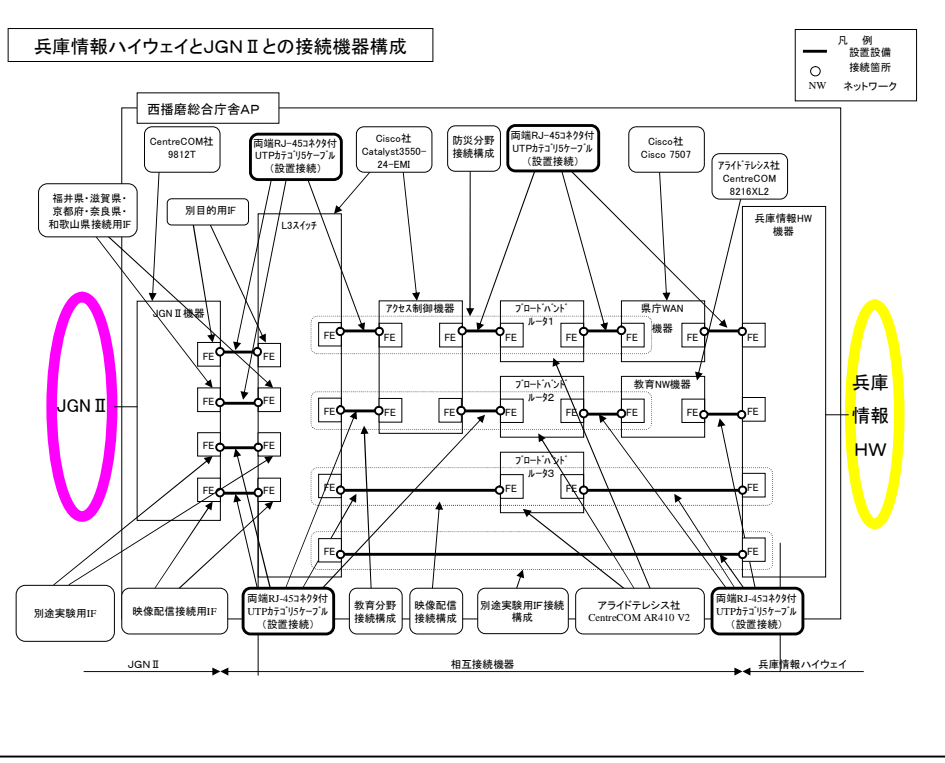
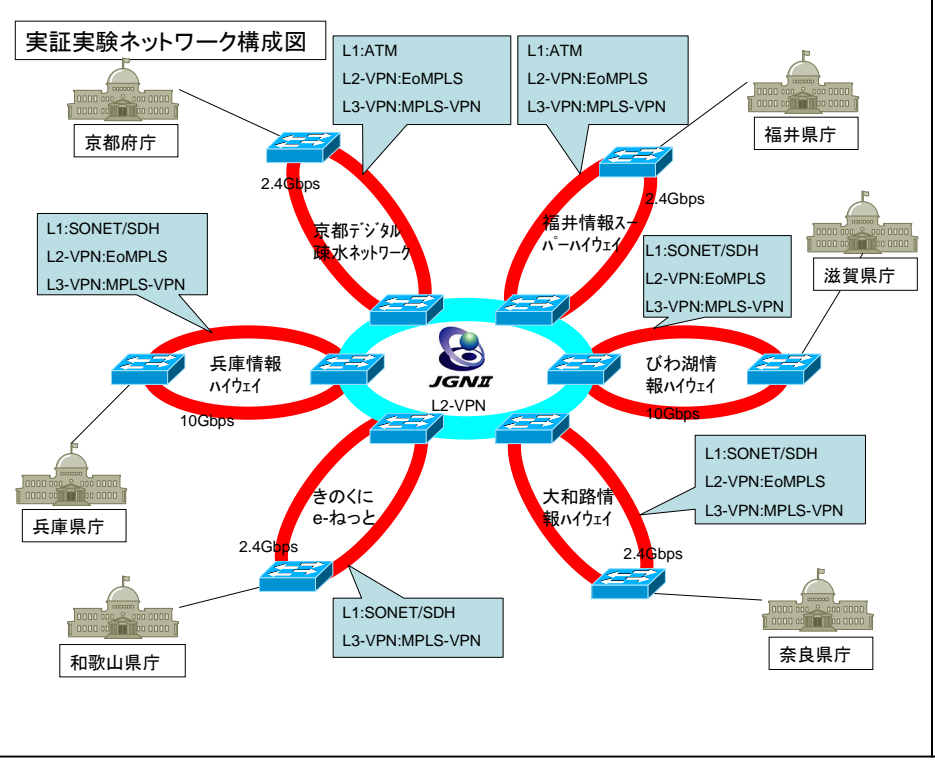
府県名	名称	通信容量	運用開始	整備手法	通信方式
兵庫県	兵庫情報ハイウェイ	10Gbps	H19. 8更新	回線サービス	SONET/SDH、MPLS
京都府	京都デジタル疎水ネットワーク	2. 4Gbps	H15. 11	回線サービス	ATM、MPLS
滋賀県	びわ湖情報ハイウェイ	10Gbps	H15. 2増速	回線サービス	SONET/SDH、ATM、MPLS
福井県	福井情報スーパーハイウェイ	2. 4Gbps	H15. 4	回線サービス	ATM、MPLS
奈良県	大和路情報ハイウェイ	2. 4Gbps	H17. 4	回線サービス	SONET/SDH、MPLS
和歌山県	きのくにe-ねっと	10Gbps	H19. 4更新	回線サービス	WDM、イーサネット、VLAN

- ・兵庫情報ハイウェイ http://web.pref.hyogo.jp/pa11/pa11_000000121.html
- ・京都デジタル疎水ネットワーク <http://www.pref.kyoto.jp/it/10500042.html>
- ・びわ湖情報ハイウェイ <http://www.pref.shiga.jp/c/it/highway.html>
- ・福井情報スーパーハイウェイ <http://info.pref.fukui.jp/jouhou/fish/>
- ・大和路情報ハイウェイ <http://www.pref.nara.jp/joho/yamatoji/>
- ・きのくにe-ねっと http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/021200/shien/shien_3.html

研究の目的：

県域を超えた防災・教育・研究等の様々な分野での情報交流や情報共有の実証実験を行い、本格利用へ向けての課題を検討する。

実験機器構成：



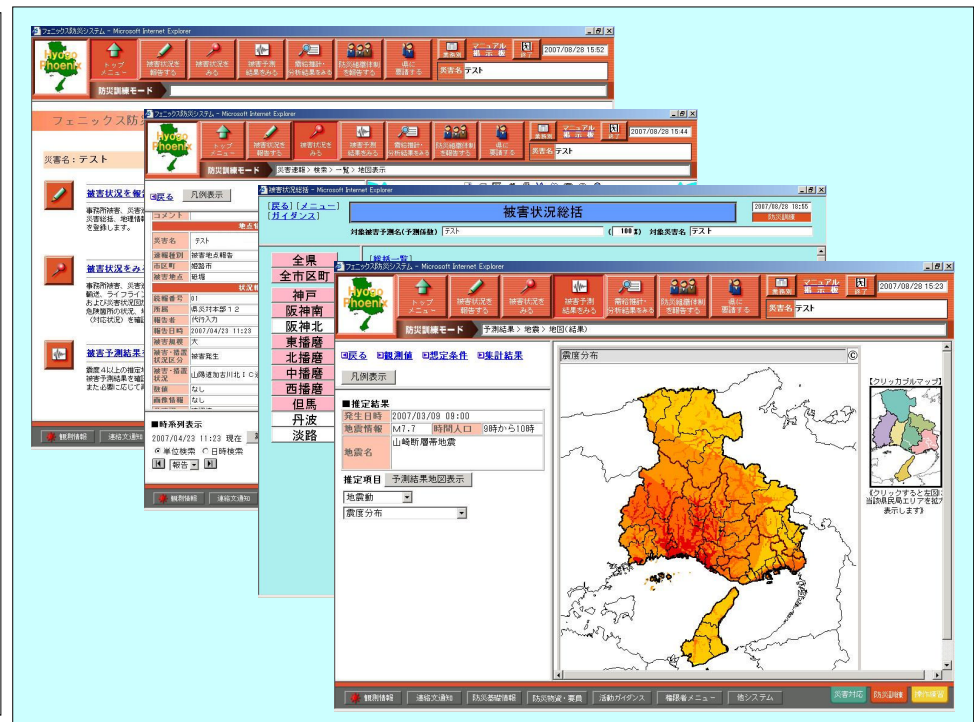
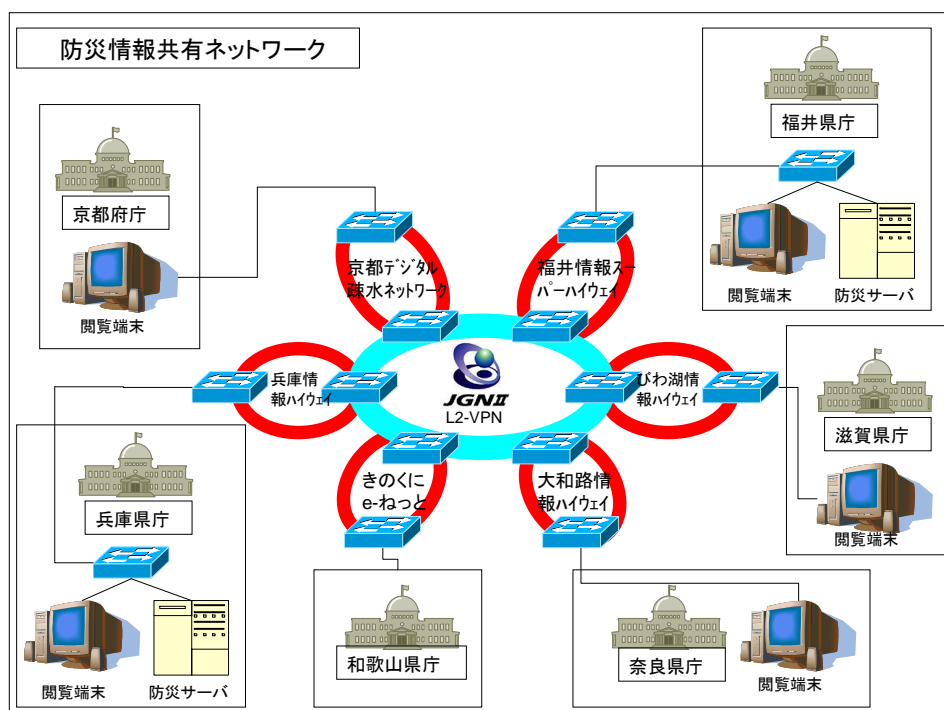
研究テーマ：兵庫・京都・滋賀・福井・奈良・和歌山情報ハイウェイ 相互接続実験(2/2)

(プロジェクト番号 JGN2-A16030)

研究機関： 兵庫県、京都府、滋賀県、福井県、奈良県、和歌山県

研究開発成果：

県域を越えた防災情報の共有の実施により、災害情報の収集が効率的化及び被害状況の把握の迅速化が可能となり、それぞれ通信方式が異なる情報ハイウェイを結合した異種結合ネットワークにおいても、高可用性・高耐災害性を有し安定した通信が可能であることが実証された。



プロジェクトのアピールポイント

- ・ 実証実験のために構築した防災情報共有ネットワークは、全国で初めての災害速報や救援物資等の情報を複数の府県にまたがって共有させるシステムである。
- ・ 防災情報共有システムは、H16年度の稼働開始以来常時稼働しており、大きなシステム及びネットワーク問題も起こらず、安定して稼働してきた。

プロジェクトの自己評価

全国で初めて、広域的な防災情報共有を開始して以来、常時稼働を続けており、本格的に広域防災情報共有が検討されるようになった今、事前検証として非常に価値のある実験であったと思われる。